

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月12日

上場会社名 株式会社銀座山形屋
 コード番号 8215 URL <http://www.ginvama.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 山形 政弘
 (氏名) 豊田 真吾

TEL 03-3545-4731

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,490	—	△260	—	△227	—	△256	—
20年3月期第2四半期	2,846	△11.1	△88	—	△65	—	△60	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△14.84	—
20年3月期第2四半期	△3.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第2四半期	4,988	—	3,770	—	75.6	—	218.31	—
20年3月期	5,475	—	4,095	—	74.8	—	237.03	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 3,770百万円 20年3月期 4,095百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	△5.7	△36	—	20	△86.7	10	△91.7	0.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社(社名) 除外 2社(社名 株式会社ヴァインコム、株式会社ディーエイチエス)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	18,044,715株	20年3月期	18,044,715株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	771,224株	20年3月期	765,486株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	17,276,580株	20年3月期第2四半期	17,281,101株

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(6か月)におけるわが国経済は、原油、原材料価格の高騰が企業収益や家計を圧迫するなど、景気の減速感が鮮明となり、また、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的金融不安が拡がりを見せ始め、先行きの不透明感が一段と強まる状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当第2四半期(6か月)における売上高は店舗等の退店等により、2,490百万円となりました。損益面につきましても、売上総利益率の改善と販売費及び一般管理費の削減等を行いました。営業損失260百万円、経常損失227百万円、四半期純損失256百万円となり、厳しい環境の中で前年実績を下回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は4,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ486百万円減少いたしました。主な要因は売上高の減少に伴う売掛金の減少、前期決算に係る配当金の支払に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は1,217百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円減少いたしました。

主な要因は買掛金及び未払金の減少によるものであります。

純資産合計は3,770百万円となり、前連結会計年度末に比324百万円減少いたしました。

これは、四半期純損失256百万円の計上及び前期決算に係る配当金86百万円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の決算発表時(平成20年5月15日)に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しております。

具体的な内容については、本日(平成20年11月12日)公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外：株式会社ヴァイソム、株式会社ディーエイチエス

当社グループ全体の企画・管理面を集中し経営の効率化を図ることを目的として、平成20年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併を行い、株式会社ヴァイソム及び株式会社ディーエイチエスの2社は解散しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産については、従来、主として品番別個別法およびランク別総平均法による原価法によっておりましたが、

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	727,542	1,111,254
受取手形及び売掛金	465,500	706,022
商品及び製品	229,284	295,061
原材料	167,796	93,933
仕掛品	10,576	11,076
その他	232,630	83,059
貸倒引当金	△2,945	△6,558
流動資産合計	1,830,385	2,293,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	255,004	274,963
その他(純額)	272,907	272,992
有形固定資産合計	527,911	547,956
無形固定資産		
その他	8,732	9,003
無形固定資産合計	8,732	9,003
投資その他の資産		
投資有価証券	1,280,009	1,256,653
敷金及び保証金	1,134,872	1,162,701
その他	214,570	211,197
貸倒引当金	△7,496	△6,328
投資その他の資産合計	2,621,955	2,624,223
固定資産合計	3,158,599	3,181,183
資産合計	4,988,984	5,475,033
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,647	318,883
未払法人税等	9,699	27,058
ポイント引当金	30,713	17,583
その他	303,767	365,089
流動負債合計	575,827	728,615
固定負債		
繰延税金負債	58,305	45,437
退職給付引当金	485,427	499,842
役員退職慰労引当金	86,639	93,586
その他	11,800	11,800
固定負債合計	642,172	650,666
負債合計	1,217,999	1,379,281

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
資本剰余金	1,174,617	1,174,617
利益剰余金	△137,093	205,754
自己株式	△78,722	△78,037
株主資本合計	3,686,362	4,029,895
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84,622	65,855
評価・換算差額等合計	84,622	65,855
純資産合計	3,770,984	4,095,751
負債純資産合計	4,988,984	5,475,033

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,490,985
売上原価	1,224,924
売上総利益	1,266,061
販売費及び一般管理費	1,526,260
営業損失(△)	△260,199
営業外収益	
受取利息	1,784
受取配当金	24,650
受取手数料	7,904
雑収入	4,270
営業外収益合計	38,609
営業外費用	
投資事業組合運用損	4,939
雑損失	975
営業外費用合計	5,915
経常損失(△)	△227,504
特別利益	
貸倒引当金戻入額	831
償却債権取立益	114
特別利益合計	946
特別損失	
役員退職慰労金	1,157
固定資産除却損	2,944
投資有価証券評価損	3,964
固定資産処分損	6,230
減損損失	10,654
特別損失合計	24,952
税金等調整前四半期純損失(△)	△251,510
法人税、住民税及び事業税	4,940
法人税等合計	4,940
四半期純損失(△)	△256,451

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	△251,510
減価償却費	30,640
減損損失	10,654
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,444
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6,946
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△14,414
受取利息及び受取配当金	△26,434
売上債権の増減額 (△は増加)	237,069
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,586
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,236
その他	△57,485
小計	△175,692
利息及び配当金の受取額	26,442
法人税等の支払額	△23,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	△172,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△10,166
投資有価証券の取得による支出	△833
敷金及び保証金の回収による収入	38,938
敷金及び保証金の差入による支出	△213
短期貸付けによる支出	△150,000
その他	△1,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△685
配当金の支払額	△86,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△383,712
現金及び現金同等物の期首残高	1,111,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	727,542

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

当社グループは、衣料品製造販売（受託加工を含む）事業を主な事業としておりますが、当セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額が、それぞれ全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計及び資産の合計の90%を超えておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

存外連結子会社及び存外支店はありませんので、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

海外売上高はありませんので、記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		2,846,569 100.0
II 売上原価		1,349,860 47.4
売上総利益		1,496,709 52.6
III 販売費及び一般管理費		1,585,163 55.7
営業損失		△88,454 △3.1
IV 営業外収益		
1. 受取利息	2,346	
2. 受取配当金	11,054	
3. 受取手数料	11,231	
4. その他	3,143	27,776 1.0
V 営業外費用		
1. 保険解約損	2,711	
2. 保証金償却	1,321	
3. その他	911	4,944 0.2
経常損失		△65,621 △2.3
VI 特別利益		
1. 貸倒引当金戻入益	3,231	
2. 店舗移転補償料	24,500	27,731 0.1
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	4,403	
2. 出資金運用損	100	
3. 減損損失	2,660	
4. 役員退職慰労金	5,986	
5. その他	25	13,175 0.5
税金等調整前中間純損失		△51,065 △1.8
法人税、住民税及び事業税	9,788	9,788 0.3
中間純損失		△60,854 △2.1

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失	△51,065
減価償却費	38,251
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△3,231
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	△602
役員退職慰労引当金の増 減額(減少: △)	△15,631
受取利息及び受取配当金	△13,401
固定資産除却損	203
減損損失	2,660
投資有価証券評価損	319
売上債権の増減額 (増加: △)	213,529
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△11,482
仕入債務の増減額 (減少: △)	△29,502
その他	△61,570
小計	68,476
利息及び配当金の受取額	13,411
法人税等の支払額	△30,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,354
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得によ る支出	△843
投資有価証券の売却によ る収入	31,375
有形固定資産の取得によ る支出	△25,235
差入保証金及び敷金の預 入による支出	△19,489
差入保証金及び敷金の返 還による収入	32,842
その他	2,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,327
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支 出	△332
配当金の支払額	△120,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,305
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少: △)	△48,622
V 現金及び現金同等物の期首 残高	1,623,788
VI 現金及び現金同等物の中間 期末残高	1,575,165

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

当グループは衣料品製造販売（受託加工を含む）事業にを主な事業としておりますが、当セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額が、それぞれ全セグメント売上高、営業利益の合計及び資産の合計の90%を超えておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

存外連結子会社及び存外支店はありませんので、記載を省略しております。

[海外売上高]

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

海外売上高はありませんので、記載を省略しております。